

# 1-5 技術を活かした開発支援

市内企業が価格決定力を確保するため、企業が持つ優れた技術を活かし、ニーズに基づく新たな製品開発や市場の拡大が期待される先駆的分野への進出に対して支援を行うもの

## 製品開発に向けた技術のマッチング

**若手経営者実践型事業** 【予算額】4,527千円

部品加工系の若手経営者から自社技術以外の基礎知識を習得してもらい、参加者間で技術ノウハウやネットワーク共有を図りながら企業連携による開発を促進



経営基盤の強化

連携

**リアル開発ラボ事業**

【予算額】14,137千円

市場の動向や技術に対して幅広い見識を有する人材による講義や企業間マッチング、試作品開発に対する助成など、ニーズに基づく商品開発を支援



異業種連携による製品開発

企業間連携 / 技術の横展開

## 先駆的分野への進出

**先駆的分野進出支援事業**

【予算額】14,164千円

市場の拡大が期待される先駆的分野への進出に向けた新たな製品の開発支援

### I 開発ステージ

- 超小型モビリティの開発支援  
(働くヒトの力になるEVカー)
- 東京パラリンピックに向けた開発支援  
(パラリンピアンに必要な競技用製品開発)



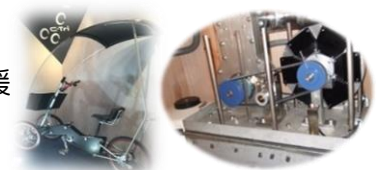
アイスレック ホッケーのスレッジ



LOVE SANJO COPEN

### II 普及ステージ

- 自動車関連分野の製品普及支援
- エネルギー利活用分野の製品普及支援
- 全天候型自転車の普及



全天候型自転車

水力発電装置

新たな製品開発・市場の拡大

**価格決定力の獲得**  
(価値に見合った価格での販売)

